

題名 広島派遣で学んだこと

鹿沼市立東中学校 (氏名) 田中 友陽



僕は、この広島派遣で広島に落とされた原爆の悲惨さについて学ぶことができました。特に僕が印象に残っているのは、被爆体験講話で聞いた原爆の実相についてです。僕は、この講話で爆心地から 500m まで、建造物・草木・生物は全壊全焼して、数万人の人々が粉灰になってしまい、爆心地から少し離れた 500m~1.2km では、水を求めて数万人の人々が川へ入り、川が遺体であふれていたことを知りました。僕はこの話を聞き、本当にあったのかと思うくらい、悲しい気持ちになりました。そして今後、僕たちができることは、平和を願い続けることと、原爆で亡くなった人達の方も長生きすることだと思います。